RIKEN BRC　　JAPAN COLLECTION OF MICROORGANISMS

微 生 物 材 料 提 供 依 頼 書

申込日　　年　　月　　日

国立研究開発法人 理化学研究所 バイオリソース研究センター
微生物材料開発室　御中

下記の微生物株を提供願います。提供を受けるにあたっては、別紙「生物遺伝資源提供同意書」記載項目を遵守します。

●担当者（微生物株は担当者宛てに送付します）　【生物遺伝資源提供同意書に署名･捺印されるいずれかの方を記入】

氏名		
（英名）	職名	
所属機関		
部室課講座名		
住所　〒		
担当者E-mail	TEL	FAX
連絡者E-mail※	※連絡者が担当者と異なる場合にのみご記入下さい。	

●機関長　【学長または学部長（大学）、所長（公立研究所）、代表取締役社長（企業）、知財管理を統括する部署の責任者等を想定】

氏名	職名
所属機関	
機関長確認URL	

●請求先　【請求先が上記「担当者」と異なる場合にのみ記入】

氏名		
（英名）	職名	
所属機関		
部室課講座名		
住所　〒		
E-mail	TEL	FAX

●研究課題名及び微生物株の具体的使用目的・方法　【研究課題におけるJCM微生物株の使われ方がわかるよう可能な限り具体的に記述し、全文を生物遺伝資源提供同意書 第2項-①にも記入】

既に提供同意書（MTA）を締結している場合： MTA No.　BM

特記事項:

〒305-0074 茨城県つくば市高野台3-1-1
国立研究開発法人 理化学研究所
バイオリソース研究センター 微生物材料開発室
E-mail : inquiry.jcm@riken.jp
https://jcm.brc.riken.jp/ja/ordering

（理研BRC記載欄）

（受付日　　年　　月　　日　）
（受付番号　**B**　　－　　）
（MTA No.　**BM**　　）

	JCM No.	微 生 物 材 料 名	提供形態※	本数	バイオセーフティレベル
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
13					
14					
15					
16					
17					
18					
19					
20					
21					
22					
23					
24					
25					
26					
27					
28					
29					
30					
31					
32					
33					
34					
35					

※菌株により提供できる形態が異なるため、カタログ（https://jcm.brc.riken.jp/ja/catalogue）にてご確認の上、
下記のA～CまたはFのうちいずれかの記号をご記入下さい。

		非営利学術目的	営利目的
A	凍結乾燥またはL-乾燥微生物株	5,500円	11,000円
F	凍結標品	7,480円	14,960円
B	培養微生物株（乾燥保存不能株）	11,000円	22,000円
C	依頼培養微生物株（乾燥保存可能株）	19,030円	38,060円

研究責任者（または 実験担当者）の方へ

バイオセーフティーレベル 2 に相当する微生物株をご依頼の場合は、以下にご記入をお願いいたします。

1. 2019年1月より、バイオセーフティレベル2の設備で取り扱うべき微生物株の提供において、特別梱包とその運搬等にかかる追加経費のご負担を発送ごとにお願いしています。当室ホームページに掲載の「バイオセーフティーレベル2の設備で取り扱うべき微生物株の発送経費ご負担のお願い」（下記URL）をご覧の上で、発送ごとの追加のご負担についてご承諾いただけますか？
   https://jcm.brc.riken.jp/ja/ordering/bsl2_oshirase

   □ はい（2へ）　□ いいえ（バイオセーフティレベル2に該当する微生物株は提供できません）

2. 貴機関は微生物等を試験研究に用いる場合の取扱い及び管理に関する規定を有し、微生物等安全委員会が設置されていますか？

   □ はい（3へ）　□ いいえ（4へ）

3. ご依頼の微生物株はその委員会により承認されていますか？
   □ はい（ありがとうございます。質問は以上です）
   □ いいえ（4へ）

4.

4.1.　実験担当者の方のバイオセーフティーレベル 2 の微生物株取り扱い経験について

経験年数	年	実 験 場 所	
取り扱い経験を有する微生物について	バイオセーフティーレベル 2 の微生物株の取り扱い経験　　年 主な微生物名		

4.2.　施設・設備について

バイオセーフティーレベル 2 の微生物を取り扱う施設および設備についてご記入ください
（クリーンベンチのみは不可）

□ 安全キャビネット
□ オートクレーブ